

3月以降のコロナ感染症対策について(改)

現在、新型コロナウイルス感染症の状況が改善されてきており、3/13以降政府方針としてマスクの着用ルールが緩和されることになりました。東京教区からも「3月以降の感染症対策に伴う教会活動の制限」の公示があり、当教会でもこの公示に基き感染症対策を変更してまいります。

3月5日以降の感染症対策

1. **体調に不安のある方は決して無理をしないでください。**現在、主日のミサに出席する義務は東京教区より免除されています。
2. 座席の人数、行列について特に制限を設けませんが、前後左右の間隔を意識してとるようにしてください。
3. 屋内、屋外でも**マスクの着用は任意**となり、**状況に応じてマスクの脱着が可能**となります。ただし、ミサ中についてはできるだけマスクの着用をお願いします。(一緒に声を出さない場面ではこの限りではありません。)
4. 聖堂内、集会所内等屋内では換気はしっかり行ってください。
5. 聖水は今しばらく設置しません。消毒液の設置は継続します。
6. **聖体拝領前**の手指の消毒はウェットティッシュ等を使い、**各自で**行ってください。係の案内にそって拝領行列にお並びください。
7. 聖体拝領は今しばらくの間、**手で行ってください。**
8. 主日のミサに出席する際の「ミサ参加者名簿」への名前の記入は今しばらく継続します。
9. 会議、集会、飲食等は感染症対策に留意して行ってください。
10. 他教会でミサに与る際はその教会のルールに従ってください。